

読売新聞社賞

熊本地震で学校がひなん所になった体験から、
「全校ひなんしたら？」を想定する
熊本県 熊本市立壺川小学校 5年 園田 智翔

講 評

熊本地震のために自分の学校が避難場所に使われたという経験から、学校の施設の面積や貯水タンクの体積を計算して、何人の被災者に対してどのくらいのスペースを確保できるか、何日間分の飲料水を確保できるのかなどを推定しています。自分自身が直面した被災というリアリティと真剣に向き合って、研究に取り組んだ態度がすばらしいと思います。

中央審査委員会